

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名 称	市民プール
	所在地	あきる野市原小宮 353 番地
	所管課	あきる野市教育部生涯学習スポーツ課 スポーツ推進係
指定管理者	名 称	シンコースポーツ・アズビル共同事業体
	所在地	東京都中央区日本橋堀留町 2-1-1
	業務内容	1 体育施設及びこれに附属する設備の使用に関する業務 2 体育施設における体育、スポーツ及びレクリエーションの指導及び普及に関する業務 3 体育施設等の維持管理に関する業務 4 その他教育委員会が必要と認める業務
ホームページURL		http://www.tama-spo.com/akiruno/index.html
指 定 期 間		平成 27 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日

2 施設の利用状況等について

項 目	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
開館等日数 (日)	320	320	335	335	335
利用者(来客者)数(人)	78,614	76,339	68,603	69,520	72,198
前年度比 (人)	17,480	△2,275	△7,736	917	2,678
前年度比 (%)	128.6	97.1	89.9	101.3	103.9
利用料金合計 (千円)	13,143	11,993	10,932	10,868	11,023
前年度比 (千円)	3,522	△1,150	△1,061	△64	155
前年度比 (%)	136.6	91.3	91.2	99.4	101.4

3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項 目		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
収 入	指定管理料	55,810	53,762	56,786	56,724	56,681
	利用料金収入(売上)	13,143	11,993	10,932	10,868	11,023
	自主事業収入	5,321	9,583	11,124	13,283	12,266
	その他の収入	0	0	1,173	0	0
	計	74,275	75,337	80,014	80,875	79,970
支 出	人件費	9,519	9,509	9,205	11,069	12,293
	維持管理経費	30,342	30,355	38,527	38,763	39,831
	自主事業関係経費	3,333	5,201	5,048	5,986	5,209
	その他の支出	30,498	29,505	23,698	23,227	20,943
	計	73,693	74,570	76,477	79,045	78,275
収支(収入－支出)		582	768	3,537	1,830	1,695

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
○10月に館内にてアンケートを実施しました。 ○意見箱を設置し利用者のご意見を受けニーズに対応しました。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
意見ープールサイドのイスが少ないので、増設して欲しい。 対応ー同規格のものを10脚購入し、設置しました。
意見ーひざしがまぶしいので、対策して欲しい。 対応ー場内窓面にプチプチシートを設置し、日差しの緩和を図りました。
苦情ーシャワーカーテンにところどころカビが発生し不快です。 対応ーお客様に対しお詫びをし、当日清掃を行いました。また、後日、新品を購入して設置しました。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
○隔週にてワンポイントレッスンを実施しました。 ○障がい者水泳教室を昨年度同様に実施しました。 ○障がい者アクアフェスティバル（水泳大会）を開催しました。 （オリパラ機運の醸成を図る為、パラリンピアンをお招きしています。） ○開催する教室や物販で「るのカード」のポイントの加算及び使用ができることにより、市民の利用拡大に取り組みました。 ○屋外プールでの浮輪のレンタルや飲食可能エリアを設置するなどのサービスに取り組みました。 ○水生生物観察の為のイベントを屋外水抜き時期に行いました。 ○スイムキャップに市のキャラクター「森っこサンちゃん」のイラストを入れて販売していることや教室指導員がイラスト入りキャップを付けるなど好評を得ています。 ○入口ロビーにテーブルとイスを設置し、待合いや団体利用後の憩いの場を設けました。 ○災害時に飲料が取り出せる機能を持たせた自動販売機を設置しました。 ○近隣に飲食店が少ない為、パンの自販機を設置し利用者サービス向上に繋げました。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
○ヒートポンプの運転時間の調整及び暖気流出対策を行い、電気使用量が前年比の97.9%となりました。 ○プール場内ガラス面に緩衝材を設置し、冬季の室温低下防止に努めました。 ○更衣室出入口にビニールカーテンを設置し、暖気流出防止に努めました。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価																																	
利用状況は、今年度の総利用者数（自主事業教室参加者除く）が72,198人となり、前年に比べて2,678人の増加となりました。屋外プールは荒天により利用者の減少が見られます。教室利用者数が減少したものの、個人利用者と団体利用者が増加し昨年度より1,496人の増加となりました。 自主事業は、利用者の意見を取り入れた自主事業教室の展開、各種イベントの実施、屋外プール無料開放を行いサービス向上に努めております。																																	
【自主事業教室参加者を含めた利用者数推移】																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用者推移</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>増減 / 前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">施設利用者</td> <td>屋内（個人）</td> <td>30,595</td> <td>33,127</td> <td>2,532 / 108.3%</td> </tr> <tr> <td>屋内（団体）</td> <td>9,157</td> <td>9,566</td> <td>409 / 104.5%</td> </tr> <tr> <td>屋内（個・団）</td> <td>39,752</td> <td>42,693</td> <td>2,941 / 107.4%</td> </tr> <tr> <td>屋外（個人）</td> <td>29,768</td> <td>29,505</td> <td>▲263 / 99.1%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>69,520</td> <td>72,198</td> <td>2,678 / 103.9%</td> </tr> <tr> <td>自主事業教室参加者</td> <td>11,566</td> <td>10,384</td> <td>▲1,182 / 89.8%</td> </tr> <tr> <td>総合計</td> <td>81,086</td> <td>82,582</td> <td>1,496 / 101.8%</td> </tr> </tbody> </table>	利用者推移	平成27年度	平成28年度	増減 / 前年度比	施設利用者	屋内（個人）	30,595	33,127	2,532 / 108.3%	屋内（団体）	9,157	9,566	409 / 104.5%	屋内（個・団）	39,752	42,693	2,941 / 107.4%	屋外（個人）	29,768	29,505	▲263 / 99.1%	合計	69,520	72,198	2,678 / 103.9%	自主事業教室参加者	11,566	10,384	▲1,182 / 89.8%	総合計	81,086	82,582	1,496 / 101.8%
利用者推移	平成27年度	平成28年度	増減 / 前年度比																														
施設利用者	屋内（個人）	30,595	33,127	2,532 / 108.3%																													
	屋内（団体）	9,157	9,566	409 / 104.5%																													
	屋内（個・団）	39,752	42,693	2,941 / 107.4%																													
	屋外（個人）	29,768	29,505	▲263 / 99.1%																													
	合計	69,520	72,198	2,678 / 103.9%																													
自主事業教室参加者	11,566	10,384	▲1,182 / 89.8%																														
総合計	81,086	82,582	1,496 / 101.8%																														

収支状況の収入面では、施設利用料収入が 11,023,170 円となり、提案の 12,906,000 円に対して 85.4%となりました。自主事業収益は、7,057,197 円となり、提案の 4,540,240 円に対して 2,516,957 円の増収となったことで、提案に対する収入の底上げが図れ、トータルでは 74,761,287 円となり、提案に対し 634,127 円増の 100.9%となりました。

支出面は、企業努力の結果、提案に対し、1,060,821 円減の 98.6%となっています。

収支として 1,694,948 円の利益となっています。

総括として、自主事業の稼働率を向上させたことと水光熱費の抑制に努めたことで、利用料収入の補填が行え、健全な事業運営を行なうことができています。次年度も本年度と同様、利用者ニーズを把握し、快適な環境を提供出来る様運営を行ってまいります。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上	
自主事業教室の参加者は減少しましたが、屋内プールの利用者は増加していますので、市民のニーズに対応した教室を展開することで、自主事業の参加者増加につながると思います。 また、利用者が満足して利用していただけるよう、常に利用者の声に耳を傾けるとともに、施設を清潔に保つよう努力してください。	
経費削減の取組	
計画の範囲内に収まるよう効率的な節減が図られています。今後も引き続き節減に努めてください。また、利用者が無理なく協力できる範囲で節電・節水を心掛けてください。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
屋外プールは天候の影響により利用者数が左右されますが、屋内プールの事業展開を工夫し、屋外プールの利用者数の増減に影響されることなく、引き続き利用者数の増加を図ってください。また、自主事業教室の充実を図るとともに、利用者の視点に立った施設管理を行い、利用者数の減少につながることはないよう努めてください。	
総合評価	A

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。